

令和3年度（第1回）剣道四・五段審査会要項

島根県剣道連盟

1. 期 日 令和3年5月9日（日）

受付 14:00 審査開始 15:00（予定）

※ 大会の進行状況によっては時間が前後することもあります。午後には大会の進行状況を確認し、駐車場で待機等の対応をお願いします。

2. 会 場 大田総合体育館 大田市大田町大田口 1451 電話 0854-82-6408)

3. 主 催 島根県剣道連盟

4. 審査方法

(1) 財団法人全日本剣道連盟「剣道称号・段位審査規則・同細則並びに同実施要領」、島根県剣道連盟「剣道審査の手引き」による。

(2) 男女混合で審査を行う。

5. 審査科目

(1) 実 技

※ 実技審査においては、面マスクを着用し、口鼻を確実に隠して下さい。

マウスガードは必ず着用とし、アイガードは県内の発生状況に鑑み60歳以上も自由とします。

(2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ）

※ 日本剣道形審査において使用する木刀は、受審者で準備してください。

(3) 学 科

①四五段共通 「剣道指導の心構え」について述べなさい。

②四段 「有効打突」について説明しなさい。

③五段 「日本剣道形修練の必要性」について述べなさい。

※ 上記の問題について、400字程度で述べられるように事前に勉強しておくこと。

※ 社会体育指導員資格初級の認定を受けた者については、五段の学科試験を免除する。

6. 受審資格

(1) 島根県剣道連盟の会員であること。

(2) 五段・・・四段受有後4年以上修行したもの。

（平成29年5月31日以前に四段を取得した者。）

(3) 四段・・・三段受有後3年以上修行したもの。

（平成30年5月31日以前に三段を取得した者。）

7. 年齢基準 審査の当日（5月9日）とする。

8. 申込み

(1) 申込方法 受審を希望する者は、各地区（「警察」を含む。以下同じ）剣道連盟を通じて申し込むこと。各地区剣道連盟は、申込者を一括して本連盟会長宛に送付す

ること。なお、個人直接の申込みは受理しない。なお、受審者がいない場合は「なし」として報告する。

(2) 申込書

- ① 所定の用紙による。
- ② 三段・四段の取得年月日は正確に記入すること。また、他県で取得した者は、証書の写しまたは段位取得証明書を提出すること。

9. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を各地区剣道連盟に送付するとともに、県剣連ホームページに合格者の氏名を掲載する。

合格者に対して、剣道手帳に押印する。

10. 安全対策

受審者は、各自十分健康管理に留意し本審査会に参加すること。(高齢の受審者については、特に留意のこと。)主催者において、審査実施中、障害が発生した場合は、医師または看護師により応急手当を講じ、病院等で治療を受けられるように手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。受審者は、健康保険証を持参のこと。

11. 個人情報保護法への対応(以下を受審者に周知して下さい。)

申込書に記述される個人情報(氏名、年齢、職業、段位、住所、電話)は島根県剣道連盟が実施する審査会の運営のために利用する。なお、氏名、年齢、段位、職業等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(ホームページ等)に公表することがある。更に、剣道普及発展のためマスコミ関係者に必要は個人情報を提供することがある。

12. 注意事項

○日本剣道形審査、学科審査に不合格になった受審者は、再受審が認められる。

(再受審証明書を本連盟より発行する。)

(日本剣道形、学科を受審しない者の再受審は認めない。)

なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので留意すること。

※ 本審査会は、審査運営関係者及び受審者のみとし、見学者は一切お断りします。受審者は、受付時間に来場し、審査が終了し合格発表後、速やかに会場から退出してください。

※ 本審査会では、会場入場時体温測定を実施し 37.5 度以上ある方は、受審できません。受審者は、必ずマスクを着用してください。

受審者は、入場時「受審者確認票」を提出してください。

以上